



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2015～2016年度 RI会長 K. R. ラビンドラン
RIテーマ 世界へのプレゼントになろう

クラブテーマ「明るく楽しいロータリー」会長 鈴木政則

副会長 中山和雄 幹事 石井邦夫

第1269回例会 2016.3.18(金)曇

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 鈴木政則君

今、ここへ出席されている皆様は、もうとっくに子育てが済み、次は孫への愛情へと移っておられる方がほとんどではないでしょうか。最近ちょっと気になっていることですが、親と子、教師と生徒との間で、耳をふさぎたくなる様な事件がよくおきています。もしかしたら、最近だけではなく、いつの世にもおこりうる事なのかもしれません。毎朝、無事に学校へ行く事を祈り、夕方はその子の為に一生懸命に料理した母親、毎日の仕事に疲れ果てても、子供の為に競争社会を生き抜いてきた父親、その頭上にナイフを振りかざす我が子が現れたとしたら・・・どうしてこんな事態になってしまったのか、どこで何が間違ってしまったのかと、どんな親もそれまでの育て方を振り返り心痛めることでしょう。私は教育者でも何でもありませんから偉そうな事は云えませんし、私本意の考え方もかもしれませんが、それは一つに、子供への愛情のかけ方や叱り方が下手なのではないかと思えます。心からの深い愛情で子供を抱きしめ、スキンシップを怠らないのはもちろんですが、その上に、上手に誉め、上手に叱る、又、なぜ叱られるのか教える事が大事だと思うのです。「三つ子の魂百までも」と言う様に、良し悪しの教育もいいやいいやとおざなりにせず、幼い頃から教える事が一番ではないでしょうか。わかっているもその時代の親は忙しく、人に任せっきりにしたり、自分の感情のまま子供を叱ったりしがちです。それではそのうち大きなしっぺ返しがきてもしかたないのかもしれない。子供の逆襲で気が付くのでは手遅れなのです。何事も失敗して始めて分かり、それにより自分が成長する事は多々ありますが、この子育てだけは失敗したくないものです。だからと云って、子供を持った親も初めての経験です。それも子供といっしょに成長していく過程ですから、いろいろな事にぶつかるでしょう。でもやはり、子供は幼い時から深い愛情で包み、いつも温かく見守り、物事の良し悪しは厳しく教えていかなければならないと私は思います。とは言え、私自身振り返れば反省する事ばかりですが・・・

出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	29/35	82.86%	33/35	94.29%
今回	26/35	74.29%	会員総数	37名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

太田君、岡君、杉山(隆)君、鈴木(真)君、田中君、土屋君、仲原君、服部君、米山君

おめでとう

会員誕生日 3月26日 石井和郎君
入会記念日 3月16日 山口雅弘君
3月28日 石井司人君



幹事報告

幹事 石井邦夫君
来週25日は27日(日)の家族会に変更です。未だ出席の連絡をしていない方は、親睦委員までお返事ください。

前回卓話時にお話しさせていただいた内容は、私の職業紹介と、下村澄さんの(成功の法則)から、後藤新平さんと正力松太郎さんの話から、自治三決、人のお世話をするように、人の世話にならないように、そしてその報いは求めぬように。稲盛和夫さんの(生き方)から、人生の法則 人生の結果=熱意(やる気)×能力(持っている力)×考え方という話をさせていただいたと記憶しています。

今回はどのような話をさせていただこうかと考えましたところ、私の業界の現状と、どのような事を考えながら仕事に取り組んでいるかについて話をさせていただこうと思っております。私たちの業界は、これまで20年30年と大変恵まれた状況の中で推移してきました。しかしながらいよいよこれまでと同じ仕事をしていたら、右肩がどんどん下がってくる環境になってきました。決して厳しいと言うわけではなく、他の業界に近づいて来たわけです。企業努力をしない会社は厳しくなるということです。そこで弊社としても7年ほど前より、SMO事業、トータルサポート事業を展開してまいりましたが、なかなか採算ラインは超えません。この5月には、事務所移転を予定しておりまして、場所も出来るので、デイサービスや訪問看護ステーションの運営等も検討しているところです。しかし、新規参入の大変さは、これでもかと言うくらい経験して来ました。やはり、松下幸之助さんではありませんが、ダム式経営。本業でしっかり利益をたくわえて、出来る範囲で関連事業を展開していく事が重要だと思っております。私の本業は薬局で御座いますので、やはりこの充実が重要と考えます。しかしながらここでは、同業他社との差別化が非常に難しい。日本中どここの薬局に処方箋を持っていても、ほぼ同じ値段で同じ薬が提供されます。経済的差別化も、商品の差別化もありません。だからこれまで、巨大資本の会社とも同じ土俵にいられたとも言えますが・・・しかし先にも述べましたが、これからはそうはいきません。M&Aもどんどん進み、弊社にまで売らないかなどといった話は沢山来ます。昨年地域最大手の薬局チェーン店が、日本最大手薬局に買収されました。勿論そんなつもりはありませんので、どのように頑張っていくのかを考えています。それはやはり人材の育成だと思えます。これまで少なくとも1000人以上の方と面接をさせていただきましたが、その中で毎回質問させていただいている事があります。それは「私たちはどんな人と一緒に働きたいか?」という事です。皆さん色々な事を話していただきますが、私達の答えは働く環境を、いかに心地よく いかに楽しいと思ってもらえる人です。私達の職場には主に病を抱えた患者さんが処方箋をもって来ます。他にも取引いただいている問屋さん、時にお世話になっている医療機関のスタッフ等色々な方が、みえます。その方々に私達の出来る最高のサービスを提供すること、おもてなしをする事がなによりも大事な業務と考えます。それなのに、心にわだかまりがあったり、不平不満を抱えていたら、心からの笑顔は出来ません。ちょっとした気遣いも出来ないでしょう。それでは私達の店が、良い店とは言えないと思います。ではどうしたらいいのかと考えますと、私達の環境は小さな店舗の集合体で成立しています。限られた数人の同僚と毎日少なからずの時間を共有していま

す。その仲間の事をいかに大切に、いかに思いやる事が出来るかという事です。それも瞬間ではなく、継続して努力出来るかが大切だと思います。それを繰り返すことにより、その人もゆっくり皆からそう思ってもらえるようになるんだと思います。皆がそう思えた時、初めてその店がより良くなる準備が整うと考えています。何を言いたいかと言いますと、環境は周りや会社が提供してくれるものではなく、自身の努力の積み重ねで創っていく物だということです。この事をしっかり理解して努力してくれる人と一緒に働きたいと伝えています。しかし、これまで人間関係のトラブルが全くないなんて時はありませんですけどね・・・そこで今取り組んでいるのが、「ありがとうファーム」という社内SNSです。普段なかなか顔を合わすことのない他店舗のスタッフとのコミュニケーションツールです。ここでは名前にあるように、肯定的な内容のみの投稿になります。何々さんにこれをしてもらってありがとう。何々部長に褒めてもらってありがとう。といった内容をパソコンやスマートフォンから投稿し、社員のみが閲覧出来るシステムです。定着するまでに時間がかかるかもしれませんが、なんとか導入したいと考えています。上手くいけば、スタッフ同士も思いが伝わりやすくなり、感謝の心も生まれるのではないかと期待しています。ここで出てきた「有り難う」というキーワードは、私がとっても大切にしている言葉です。語源は、有り難し。起こり得ないことが起きた。と神に感謝するといった事だそうです。英語ではサンクユー あなたにありがとうと言いますが、全く意味が違うそうです。神社にいつもお賽銭を入れて、お祈りやお願いをしますが、お祈りの語源は神の意にのりとのり神様はやっぱり素晴らしいという神に感謝する言葉。お願いの語源はねぎらい やはり神に感謝する言葉だそうです。私達のスタッフが皆お互いにお互いをそんな風に思えるようになったら、素晴らしい会社になれるのではないかと思います。ですが、それには思い方が大切だと思います。目の前でおきている事は皆同じです。それをどう感じるか?天国と地獄との違い。量と質 知識で武装しても、聞いてもらえる土俵がなければ意味がない。

高杉晋作

おもしろき こともなき世を おもしろく

会社中がありがとうで溢れる日を夢見て、これからも頑張っていきたいと思えます。



スマイルボックス

小島 真君:本日卓話を担当させて頂きます。お聞き苦しい点多々あると思いますがどうぞお付き合い宜しくお願い致します。

小林 勝君:昨日せせらぎ三島RCスピードスケート部記録会が富士急ハイランドで行われました。レース中杉山順一君に体当たりされ、転倒し右肩が上がりません。こんな暴挙許されるんでしょうか!早退するのでスマイルします。

中村 徹君:今日は、胃カメラ、大腸ファイバーの検査をして正常であると言われました。まだ元気で働けるようで安心しました。スマイルします。

澤田 稔君:あまり来ないですけど、一応会費を三食抜きにしてやっとなりました。

勝又佳員君:来週家族会、どうしても仕事で欠席です。すみません。